

令和5年度 第1回境港市男女共同参画推進審議会 会議録

■日時： 令和5年5月31日(水) 午前10時～11時30分

■場所： 境港市役所 第1会議室

■日程

1 開 会

2 会長あいさつ

3 議 事

(1) 令和4年度の実施状況等について

資料1

(2) 令和5年度事業について

資料2

(3) 「第4次境港市男女共同参画推進計画」の体系・構成等について

資料3—1

参考 第3次計画構成

資料3—2

「第4次境港市男女共同参画推進計画」改定概要へのご意見について

資料3—3

参考①第4次境港市男女共同参画推進計画改定概要

資料4

②令和5年度 境港市男女共同参画推進審議会スケジュール

資料5

4 その他

5 閉 会

■ 出席者(敬称略)

佐篠 邦雄、足立 光枝、山根 伸彦、河岡 亜樹菜、小谷 輝泰、
原田 篤、保坂 史子、宮本 剛志、涌嶋 美恵 9名

■ 欠席者(敬称略)

金津 唯可 1名

■ 傍聴者

なし

■ 会議録(要旨)

- 1 開会(小川総合政策課長)
- 2 委員紹介(鳥取県男女共同参画センター(よりん彩) 涌嶋委員)
- 3 会長あいさつ(佐篠会長)

忌憚ない意見とご審議をいただきたいと思います。

十分な審議をお願いしたいと思いますので、よろしくお願ひしたいと思います。

4 議事

(1) 令和4年度の実施状況等について

佐篠会長 それでは議事に入ります。事務局の方から、よろしくお願ひします。

事務局(人権政策室長) 資料1 令和4年度の実施状況等についての説明

佐篠会長 この内容について何かご質問等ありましたら、お願ひしたいと思います。

委員

令和4年10月に実施された意識調査では、半数が高齢者です。全世代が平均して回答できるような方法があったら、全年齢の意識の把握がちゃんとできると思いました。前回は男女半々でしたけども、年齢にすごく差があったので、それを反映するというのが、どうなのかなと思いました。次回考えていただけたらと思います。

事務局(総合政策課長)

今回、そのような課題がありましたので、インターネットの活用を行いました。次回またそういうふうに若い方が回答できるよう取り組みたいと思います。

佐篠会長

他の意識調査でもウェブとかが最近多くなっていると思いますので、これで若い人の意識が変わって回答してもらえるように、努力をしていただきたいと思います。それでは他に何かご意見はございませんか。令和4年度の実施状況は、これで了承するということですのでよろしいでしょうか。

委員 はい。

佐篠会長

続きましては、(2) 番の令和5年度事業についてということで、説明の方をよろしくお願ひします。

事務局(人権政策室長) 資料2 令和5年度事業についての説明

佐篠会長 この内容について何かご意見等ありましたら、お願ひしたいと思います。

委員

境港市男女共同参画センターの運営委託事業を女性団体に委託するっていうのを、何の抵抗もなく読んでたんですけども、県の計画の名称にも「性に関わりなく誰もが参画できる社会」っていう文言がある中で、女性団体に特定して書いてあるのはどうなのかなっていうふうに思いました。

今、私達は食生活改善推進委員会っていうのに入ってるんですけど、昔は女性ばかりの団体でしたけど、この数年、男性も数人入ってこられたりして、女性に特定するっていうのは、どんなふうに理解したらいいのかなっていうのを感じます。

佐篠会長

今の質問ですけども、昔は女性の進出が低かったという時の女性団体だけど、今ちょっと変わってき

て、ということだと思いますけど、その辺の名称とか、委託の関係とかよくわかりませんが、その辺の今後の考え方があれば教えてください。

事務局（総合政策課長）

ご指摘いただく部分については今後検討していかないといけないと思います。この後の議題にもありますが、新しい計画の名称もどうするかっていうのももちろん、最近では、男、女だけではなく、LGBTQの方もおられますので、そういう視点も含めて、性別の表記等については、今後変わってくる要素だと個人的には思います。今のご意見も頭に入れながら、引き続き取り組んで参りたいと思います。

佐篠会長 ありがとうございます。それでは他に。

委員

県の啓発事業の部分です。

(1)の男女共同参画学習ツアー等の実施で日本女性会議1周年記念への参加ということで、この会つきましては当センターよりん彩が主催ということで、10月8日、午後からということで企画しております。日本女性会議というのが、次世代に引き継ぐというのをキーワードにしておりまして、これまでの男女共同参画の理念を、新しい若い世代に引き継いでいくというのを一つのレガシーというふうに受けとめまして、学生、高校生による発表。それと記念講演会をしていただいて、トークセッションをするというような計画でおります。

それから(2)の男女共同参画の推進に向けた出前講座等の開催ということがございます。

チラシをお配りしておりますが、令和4年度の実施計画の進捗管理のところ、境港市さんの方でも、学校や地域等への出前授業というのをされているとの説明がありました。鳥取県も、よりん彩の出前講座、男女共同参画に関する出前講座でありますとか、企業におかれましては、ワークライフバランス講師派遣事業と申しまして、講師をよりん彩から派遣し、謝金等は、よりん彩で負担する。企業におかれましては会場の準備、当日の運営のみお願いしますというような事業も用意しておりますので、ぜひ活用していただけたらと思います。以上です。

佐篠会長

様々な事業報告をいただきました。有効に活用して、様々な世代に、男女共同参画啓発をしていただきたいと思います。それでは他にこの件につきまして、質問等かご意見ありませんでしょうか。

委員

啓発事業の(2)の男女共同参画推進企業の増加に向けて、どのくらいの企業をふやしたいとかいうのはあるのですか。

事務局（人権政策室長）

県内4市の中で境港市が40社で4%の認定率です。他の3市は5%ですので、できれば5%を目指したいと思っています。具体的にはあと10社です。1年間に達成することは、難しいかもしれませんが、できることから進めたいと思っています。

佐篠会長

先ほどありましたように境は40社でしたかね。それを50社ぐらいにはということだと思いますので、頑張っていたきたいと思います。続けていいですか。

委員

それに向けての取り組みがですね、市報掲載、企業説明会ですが、企業説明会っていうのは具体的にどういったことをされますか。

事務局（総合政策課長）

商工会議所と調整しているところですけど、会議所ニュースの企業紹介のコーナーで男女共同参画

の取り組み企業の事例を紹介するということがありますし、あと、市内保育園を運営されている企業の中には、仕事と家庭の両立とか理解が深いけど、まだ認定企業になっていただけていませんので、認定まで至ってない企業に意識的に声かけをしていくよう考えているところでございます。

佐篠会長

それでは、他にご意見ないでしょうか。それではないようですんで、続きまして(3)番の第4次境港市男女共同参画推進計画の体系構成等について、事務局の方から説明をお願いします。

事務局(人権政策室長)

資料3—1「第4次境港市男女共同参画推進計画」の体系・構成等について」説明
資料3—2、資料3—3、資料4、資料5の説明

佐篠会長

前回の会議を踏まえていろいろ事務局の方でも検討されたということでもあります。

今回名称と、目標につきまして、決定をしたいと思えますけれども、資料3—3にありますように、計画の名称ということで、文字を見れば女性男性ということだとわかる。話し言葉でいくと「ひと」と「ひと」と、こういうことだとわかりづらいというような面もあって、考えておられたと思います。これにつきまして、みんなが一目でわかるようなインパクトのある名称がいいというような話もございましたので、皆さん、こういうのがいいとかいうがありましたら。前回の意見を踏まえれば、もうちょっとインパクトがあるような、だったと思えますけれども。

事務局(総合政策課長)

第3次境港市男女共同参画推進計画が第4次という形で、これはこれで残るんですけども、ちょっと硬い名前になりますので、皆様に周知とか図っていく上で使う名称ということで今回お諮りしてるところでございます。

佐篠会長

今、事務局からもありましたように、なかなか難しい問題だと思いますけれども、インパクトがある「さかいみなど みんなと共同参画」ということで、私はこれでいいと思うんですけども、どうですか。

委員

案3は、境港ぽいなというのが、パッと見てわかっていいのかなと思いましたが、どんな計画なんだろう?どんなプランなんだろうってことがちょっと一目じゃわかりにくいので、サブタイトルで「性にかかわりなく誰もが共同参画できる社会づくり」みたいなものを入れても、いいのかなって思いました。

佐篠会長

サブタイトルはきっと入ると思いますけれども、その辺の内容的なものも含めて、ということだと思います。

委員 会長、皆さんに1人ずつ聞かれたらいいじゃないですかね。

委員

この案6の「性にかかわりなく」というこの言葉は、逆にわかりやすくいいんじゃないかなっていうのがあるので、これはぜひ、使われたらいいんじゃないかなと思います。

委員

そうですね私も隣の人がさっき言われたように、「さかいみなど みんなと」にして、サブタイトルで「性にかかわりなく」というのはいいと思いますけど。

委員

何を指す計画なのかっていうことが、最初見たとき、パッとわかるようにということで、鳥取県や大

山町さんはどういった社会づくりを目指すのかっていう文言がそうだと思うんです。ですからその辺を見られた方、市民にパツとわかる訴えでもいいのかなあとというふうに思います。

ただ境港らしさも必要ということであれば、先ほど意見が出たように、案3に対してサブタイトルを持ってくるっていうふうな形で、何をめざす計画なのかっていうことがわかるようにしていけばいいかなというふうには思います。

委員

私もこの資料いただいたときに、一番最初に目についたのが案3でした。

やっぱり境港らしいなと思いましたし、何となくすーと入るといふか、多分市民皆さんに、入ってくるんじゃないかなと思いました。サブタイトルもあるのはいいと思います。ありがとうございます。

委員 私は、案5か案6がいいかなと思いました。

委員

案3だと、ひらがながずらっと並んでいて、今回この資料だと、太字にして下線を引いていただいているので、何か「さかい みんなとを」すごい強調してるんだなってわかるんですけど、パンフレットにしたとき、ひらがなが並んでちょっと、色とかをつけて、多分、「みなと」っていうのも強調するんだと思うんですけども、ぱっと見た時にすーと入ってくるのかなっていうのが、先ほどご提案のサブタイトルだと思うんです。

「みんな」とか「共同」とかっていう言葉がかぶるので、「みんなと参画」とかでもいいのかと。男女共同参画がひとつの言葉になっているので、それをどこまで、「男女」という言葉を消して共同参画なのか、みんなで社会参加していこうというプランにしていくのかっていうことかなと。

委員

私は先ほど言った案3の「さかいみなと みんなと」って、本当にひらがなばかりあるし、みなとテラスは「みなと」はひらがなで「テラス」がカタカナで、ちょっとその点は見やすいかなと思いますけど。

ひらがなばかりあるよりは、案4の「自分らしいいきいきプラン」で、その下にサブタイトルで案6の「性にかかわらず誰もが共同参画できる社会づくり計画」の方が、いいのかなあとと思いますけど。

佐篠会長

全体的には案3が多かったかなと思いますけど。案3にするにしてもサブタイトルできちっとということだと思いますので、皆さん、それでよろしいでしょうか。

委員 はい。

佐篠会長 いろいろありましたけども、これで、いかしてもらってよろしいですか。

委員 はい。

佐篠会長 ありがとうございます。

この計画名称は「さかいみなとみんなと共同参画プラン」という格好にしまして、サブタイトルできちっとうたっていく。

委員

サブタイトルの「心豊かで活力ある男女協共同参画のまち境港」ていってというのが、この計画の将来像にもなっていて、例えば案6の「性にかかわらず」ていところにされていくのかと思うんですが、そうすると、法令用語的な一番固い「第4次境港市男女共同参画推進計画」という名前もあり、今、会長も言われた通り、「さかいみなとみんなと共同参画プラン」という名前もあり、さらにそのサブタイトルで、「性に関わりなく誰もが共同参画できる社会づくり計画」みたいなものっていうか、プラン名がすごくたくさんあるなっていうところで、何が何だかわからなくなるのかなっていうところも感じるんですが。

なので「心豊かで活力ある」っていうところは計画の将来像だということで、そこをサブタイトルにして、検討していただければというふうに思います。

委員

例えば、子育てだったら「子育てするなら境港」だったり、多分その計画によって目標と将来像みたいなものがあると思うので、それをサブタイトルにしておいた方がこの計画の目指すところ、5年後に向けてっていうのが出てくると思うので、色々な計画名やプラン名になってくると、逆にわかりにくくなっていく気はします。他の計画とかでこういう何か愛称というか、別の名称もありますかね。

事務局（総合政策課長）

総合計画は、まちづくり総合プランですし、先ほどちょっと話になったみなとテラスというのは市民交流センターが正式名称で、親しみやすい愛称がついています。

佐篠会長

いろんな意見ありますけども、この名称の変更ということは、皆さんに親しみやすく理解してもらうという意味合いが多いので、中身的にはきちっとしたものが出ると思いますし、とりあえず案3でよろしかったら、挙手の方お願いしたいと思いますけども、よろしいでしょうか。

委員

これって一つに決めないといけないんですか。

我々が一つにまとめる必要のないような気がするんですけど。

佐篠会長 ある程度決めていかんといけませんと思いますんで。

事務局（総務部長）

今いただいたご意見で案3と案6ですね。文章がこれでいいのではないかというお話がございましたので、今、委員さんがおっしゃった将来像の文言だったりとか、なかなかその辺が紛らわしい部分も出てきますので、案3と案6を軸に、具体的に事務局の方で少し3パターンぐらい考えまして、次回以降といいますか、またこの会が終わった後でもちょっとお示しできたらなと思います。

今、「誰もが」、「共同参画」とか、いろんな言葉があります。

境港では「みんなでまちづくり条例」っていうのを最初に作っていますので「みんなが」って名称が結構浸透しておりますので、仮に「誰もが」を「みんな」に変えとか、そういうこともできるかと思っておりますのでちょっとパターンを作って、またお示ししたいなと思いますが、いかがでしょうか。

事務局（総合政策課長）

部長が言われたようなことを踏まえながら、最後にまたこの5の資料でも説明するのですが、今後、今日ご審議いただいた内容を含めた計画案策定作業をして、今後案を発送するという事を予定しております。その際、仮名称を入れて、全体の中での見た目とかを含めて、またご審議を8月ぐらいにかけていただくと同時に、改めてご審議いただくよう進めていきたいと思っております。

佐篠会長

事務局の方から提案がございましたように、もう少し、検討するという事になるかと思っておりますけども基本的には、案3と案6ぐらいを、メインに考えていくということではよろしいでしょうかね。

委員 はい。

佐篠会長 それでは、その他、事務局の方からございますでしょうか。

事務局（総合政策課長） 計画の体系、構成案はいかがでしょうか？

佐篠会長

前回は意見がありました「心を温まる意識づくり」は、ちょっとわかりづらいというようなことはありましたけれども、先ほど事務局の方から説明がありましたように、これにつきましては、意識づくりが大事だということで、そのままいくということでございますし、いろんな新しいご提案も出てきてこの中に取り入れられたと思いますけれども内容的や中身的にはどうですかね。

委員 構成はいいと思います。

委員

いろんなハラスメントがありますがね。今、DVとかセクハラのことしか書いてないですけど、いろんなパワハラとかマタハラとかモラハラとかいろいろなハラスメントがあるんで、それをどっかに入れて欲しいなとも思いますけど。意見です。

佐篠会長

今、意見ありましたようにいろんな問題が出てきますので、その都度、新しい課題が出てくると思いますけども、それを包括的に取り組んでいきたいということだと思いますんで、よろしくお願いをしたいと思います。皆さん方他に何かございますか。

委員 「心温まる」っていうんですけど、それはずっと以前から同じ目標でされてるんですかね。

事務局（人権政策室長） はい。

委員

今、自分らしさとかお互い思いやるということも、割とそっちの方がわかりやすいかなあとも思うんですけど。でも皆さんの意見が「思いやる」より「心温まる」でよろしいというふうな考えが多いんでしたら、多分それでいいと思うんですけど。

佐篠会長 それも、含めてっていう思いだと思いますけども。

委員

同じことばかりをやるよりは、ちょっと変わったかと思われて、またそれを考えるのかなと思うんですけど。同じことが書いてあると、同じかなというふうな感じにも取れるのかなと思ひまして。

佐篠会長

この目標につきましては、このままいって、いろんな説明の段階で、皆さんに十分理解をしてもらうということしかないと思いますけども。他にご意見ございませんでしょうか。

ないようでしたらこの目標につきましては、この通りということではよろしいでしょうか。

委員 はい。

佐篠会長

ありがとうございます。それでは内容につきましては、終わりますけれども、あとは事務局の方から説明する事項は。

事務局（人権政策室長） 日程説明

佐篠会長

皆様方、その他、何かございましたら。ないようですので、本日の審議会、これをもって終了したいと思います。どうもお疲れ様でございました。ありがとうございます。